

ごみステーション調査作業部会・ゼロ・ウェイスト円卓会議会議録

日時;2010年10月1日

場所;水俣市役所秋葉2階ラウンジ

参加者;山下、桑畑、藤本(延)、大嶽、小里、藤本(寿)、川野、有村、草野、池崎

1. 環境モデル都市に関する事業報告

◎みなまた愛す(アイス)プロジェクト(食と農と暮らし円卓会議) *別紙参照

- ・ほぼ水俣産のアイスを作った(ほうじ茶アイス、牛乳黒糖アイス)
- ・給食センターの取組や石鹼の話、市販のアイスクリームとの成分比較の話を食と農と暮らし円卓会議メンバーからいただいた

参加者;一般市民6名、食と農と暮らし円卓会議メンバー4名

◎エコハウスイベント

「エコな暮らし方」の講座をしながら、沢山の方にエコハウスに来ていただこうと考えている
<9月のイベント>

★9月23日;お月見会

→愛林館から棚カフェに出張してもらい、月見団子と無農薬茶の振る舞い
約30名来られ、お団子30個も完売

★9月26日;昼間のエコハウスまつり会

→エコハウスで使われているものの展示や泥団子づくりを行った
約30名が来られた

◎茶飲み場作業部会

9月27日、学園大プラットホームで「茶飲み場作業部会」設立

A;茶飲み場についての話や、お茶の松本和也さんに来ていただきお茶の美味しい入れ方の実演や、お茶をボトルに入れる時の注意点など、お茶を入れる側と入れてもらう側の体験をした。次回10月25日「第2回茶飲み場作業部会」(学園大現地研究センター)を行う。

事務局;今クリーンセンターでごみの組成調査をしていると聞いたんですが?

CC;燃やすごみの組成調査を2か月間実施する。1区~26区の各区から1箇所ずつの調査を行っている。現在で2/3が終了している。10月に行った組成調査とだいたい同じような感じである。

事務局;資源ごみステーション調査の座談会に向けての作業状況の確認ですが、事務局からは、調査に参加していただいた方全員に座談会の案内を出し、9月末で出欠の確認をした。

出欠状況は現段階で30名程の方に出席で返事をいただいた

(リサイクル推進員;12名、円卓会議関係;5名、一般市民;3名)

*職員にはこれから参加の呼びかけをする

E;案内は全部で何名に出したのか?

事務局;全部で53名に出している。座談会の中でグループに分けてやりましょうという話だったが、現段階で5~6人ずつ5~6グループでちょうどいい具合かと思う。

F;やった事の報告とこれからを考えるという事で、組成調査も併せて報告できればいいと思う

事務局;組成調査の結果は9月分のデータがまとまっているならば、途中経過で出せばいいと思う。
座談会については、前回Aさんがプログラム案を作っていたのでそれに沿って流れを確認していきます

①開会挨拶(Dさん)

②ステーション調査の概要(事務局)

③ステーション収集の17年を振り返る(A) *別紙参照

→そもそもステーション収集はどんなだったのかを再認識するためや、除々に変わってきているので改めて振り返って、どんな試行錯誤があったかなど見ていく。

④今回のステーション収集の趣旨・目的(A)

⑤調査結果の報告(E) *p3参照

E;工夫している事・困っている事・気づいた事を調査票から拾ってまとめた。羅列しただけなので、関連関係で整理した方が見やすいかな?と思う。似たような項目もあるので、もう少しまとめた方がいいと思うが意見があればいただきたい

《上記について写真つきでまとめた》 *別紙参照

CC;④(別紙)のブルーシートはクリーンセンターで配布したものでですか?

E;多分そうだと思う

CC;収集は別々にくるので、こういう仕方はしないで下さい!とお願いをしている。一回一回のけないといけないので、困る。

E;工夫している事ではなくて、気づいた事にいれてクリーンセンターは困りますとすればいいですね

F;やはり収集の流れが分からないから、こういう風にしちゃうんですね

CC;年度初めに説明はしているんです

C;気づいた事の中にも工夫している事がある気がする

事務局;この分け方(工夫している事・困っている事・気づいた事)がどうかという事ですよ?

F;これは調査した人がこうだなと思った事?

E;調査票にのっているのを分けただけ(これは困っている事かな?とか自分で考えて)

D;場所までは分からない?

E;場所とかは入れない方がいいかな?と思う

事務局;写真はあった方が分かりやすい気がする

E;もう少し似たような項目の分は整理して、同じように並べるようにしてみましょうか

B;気づいた事がたくさんあるから、気づいた事をもう少しまとめられるといい気がする

F;将来に向けての課題とか...

E;そう思う。困った事・気づいた事の内容は将来的に色々出てくると思う

CC;「廃プラ」という名前は「容器包装プラ」に変えた方がいいかもしれない

D;廃プラは捨てていいゴミのようにみんな思っている。表現を今変えた方がいいと思う

事務局;始めた当初は法律が始まったばかりで「容器包装プラ」という概念が薄かった。マークもはっきりついてなかったもので、プラスチックかプラスチックじゃないかで廃プラという書き方で説明している。今はちゃんとついていて、「容器包装プラ」しか処理ができないように業者もなっているので変えたという形である。

CC;困っていることで「コンテナが不足してもクリーンセンターから持ってきてもらえないし、溢れた資源を袋に入れておくが電話しないと回収してもらえない」とある

→コンテナはステーションでいつも出される量に応じて管理しているが、時によってはコンテナがたりない時もあり、その時は持ってきた袋に入れてコンテナの横に置いて下さい!と指導している。電話しないと持っていけないというのは違うんじゃないかな?と思う

F;私が見た所で井上さんのところなんですが。。

何回かあったのか、一回の事で言われたのかはちょっとわからないが、そのまましておく置いていかれるという話だった。たまたまあったことを言われてるのかいつもなのかは分からない

D;ちょっと修正しないといけないですね

C;むしろこういうのは修正とかしないで出した方がいいと思う
E;その場で今みたいにクリーンセンターに説明してもらえればいいですよ
あまりこっちで作為的にしたりしない方がいいと思う
B;そういう風に思い込んで他の地域の人もいるかもしれないですよ
E;私は待公民館に行って、袋で出しておられたがそのような事は地域の人は言ってなかった
D;あそこはちょっと足らなかったもんね
A;注釈をつけたほうがいいかもしれないですね
F;クリーンセンターの指導はこうなっていると
事務局;CCさんに一通りチェックしてもらえないですか？ その上で注釈がいるものがあるか分かると思う。注釈がないと説明を入れれないといけなくなる。

⑥座談会

事務局;配布する資料で全ステーションの写真も準備した方がいいのではないか？という話だったんですが。
D;膨大になりすぎるんじゃない？
事務局;宮北先生とCさんに写真のデータをお渡ししているんですが
F;スクリーンで見せればいいんじゃないですか？
C;この前の話では、スクリーンだけじゃなくて、配布する方がイメージが掴みやすいのでカラー印刷ですという話だった
F;全ステーションですよ？
事務局;全ステーションだと35ステーションになる
E;それを家に帰ってまた見るかという分からないから、工夫している事の写真とかの方がいいんじゃない？
事務局;資料としては出さないという形でいきますか？
C;スライドで出すのは大変だから、資料として出すという事になっていたと思うが、必要ないなら印刷しなくていい
D;写真の中にはステーションの様子や周辺の様子がありましたよね
C;写真はそれぞれの人で枚数とかいろいろあるので、1ステーションで1枚にまとめている
事務局;周辺の様子とコンテナの並べ方をまとめている写真もある
A;どういう進め方にするかですよ
F;各グループに1枚とかでもいいと思う
E;後から役に立つという事を考えると「工夫している事」とかプラスになることを資料として出したらいいと思う
A;極端な話パソコンが5台あれば、5人ぐらいならみんなで見れる
C;参加者の中で自分がした所のが見たい人がいるかもしれない
E;資料として配布しないといけないものなのですよ。
A;「あった方がいいね」というものならパソコンでもいいと思う。個人に渡すのが必要ならば印刷する価値はあると思う。A3ぐらい大きく印刷してもらって、紙芝居的にみんなで見るのもいいかもしれない。
D;記録は残さないといけない
E;記録はパソコンにデータで残る
A;個人に配るかどうかが問題ですよ
事務局;持って帰ってもその後見ないともったいない
D;参加する人は推進員とかでみんな熱心だから粗末にしないと思う。毎月交代する人たちでなく、代表推進員だから大事に思う。全部を作らなくていいけれども、いくらかは作ってもらいたい。

事務局;班ごとの分をA3位で作りましょうか？

D;後で、欲しいという方にはA4のものを渡せばいい

事務局;ステーションごとの写真1枚でいいですか？

D;それと、ステーションの周りの様子がわかるものもいい

事務局;座談会はグループディスカッションになるんですが、5～6グループで班長さんに最低1人は入ってもらおうと思っている。どのような流れでしましょうか？

これまでの話で、「自分たちのステーションと比べてどうだったか」・「調査に参加してどのような事を感じたか」を聞くというのと、ゼロ・ウェイストに向けて自分たちにどんな事ができるのか意見をもらうというのはあがっていたんですけど。

E;時間配分はどんな感じ？

事務局;時間は2時間です。座談会をした後に、まとめの時間と各グループからの報告というのがあります

F;これからみんなでどうしていくか？というのを皆で話したい

C;Aさんの「17年を振り返る」というのはどれぐらい時間を使う？

A;前後に合わせてしようと思っている。30分位ですかね。

事務局;AさんとEさんで1時間、座談会で1時間？

E;まとめがありますよね？

事務局;あまりまとめる意味はないと思う

F;報告を受けてこれからどうしていったらいいか？という部分の意見の共有ができればいいんじゃないか？

E;組成調査の報告はどこに？

事務局;調査結果・報告の中に入れます。最終的なまとめ的なものはだれかに言ってもらった方がいいですか？

B;最終的に班長4～5人にまとめてもらったらいいのでは？

F;組成調査の結果で紙おむつをどういう風に分けていくかなども話していくのか？

事務局;まだ決定事項ではないし、そこまでは言えないと思う

F;方向性としては分けていくということ？

事務局;いく予定でしている。分ける以前に分けないといけないものを分けられていない事を知ってもらう事が大きいと思う。

D;燃やすごみの減量につながる事ですよ

事務局;まず分けれるものは分けてしまって、その中で残るものはこれですよ！という話をした方がいいと思う

CC;草木も年間どれくらいでるかが分かってきたのでそれも併せてしましょうか

D;あれは家庭でどうにかできるもんですよ

事務局;共通の流れが必要ですよ

F;やってみて感じた事を「じゃ～どうしたらいい？」という流れにできると面白いと思う

E;組成調査の結果とか併せて「家庭ではどうですか？」みたいな感じもいいと思う

事務局;組成調査はデータで出る？

CC;今、グラフで作ってもらっている

E;組成調査の結果を聞きましたが、自分の地域と比べてどうですか？みたいな所から入るといいのでは？

事務局;燃やすごみの中の資源ごみをどうやって資源に持っていく？という話し方が話しやすいと思う。分別の方に出すにはどうしたらいいか？という方がリサイクル推進員はピンとくると思う。

CC;名前を書いて出すとか

D;リサイクル推進員の会議で「名前を書いて出している」という発表があった。みんなが注意し

て正確に出すという事だった

F; 人の目が怖くて出せなかったものはどこに行くんだろう・・・

A; ステーション調査の趣旨自体が「他の所を見に行く」ということだった。だから、今まで自分のステーションの狭い範囲の情報しかなかったが、他のステーションを調べ、プラス前段階の所でステーションを見たり、17年を振り返ったりしていらしゃった方の情報は間隔が広がった状態なので、そこで自由にどんどん意見を出してもらうのが理想だと思う。最終的にはゼロ・ウェイストの話になればいいが、あまり落とし込むというよりは自由に意見を出せる雰囲気はどうして作ればいいのかと思う。

E; 愚痴がでたり、固執してしまうと少し困る

F; 流れを大きくはる中に「ゼロ・ウェイストに向けて」というのは入れておく方が、最終目標はそこというのをみんな共通で持ってもらおうほうがいいと思う

A; ゼロ・ウェイストの話もした方がいいですか？

E; ゼロ・ウェイストはしない方がいいのでは？

事務局; 17年の歴史の中で最後は出てくる事なので、入れておく必要があるかな？と思う

B; 私は行ってみて、「一生懸命頑張っているな」と思った。17年間頑張ってきたけど、「こうすればもっとよくなるよね」というような話ができるといいと思う。

F; やってきた質を落とさないで、もっと楽になれないんだろうかとか

E; 役員さんも、継続してやってくれている人が結構多いのが印象的だった。ある地域では、時間に来れないから袋に名前とよろしくおねがいしますと書いて出していると、当番さんが分けてだしてくれるのが、すごく印象的だった(地域での助け合い)

F; 私も地域力だな！と思った

B; ゴミの話だけじゃなかったよね

D; 月一回の楽しみだからね、ゴミの話だけじゃなくて生活の話とかいろいろ話してる

F; 東部支所もほとんどみんな出しに来た後も、1時間位おしゃべりをしていた

CC; 収集時間が決まっているけど、ほとんど早いすもんね

F; 全地区違いましたもんね

CC; 昨日も1区(大戸口、牧ノ内)の指導に行ったが、一生懸命されてた。

F; コンテナと札がバラバラというのは遭遇したが、仕組みが理解されていない。

CC; 推進員さんが間違っていて、出す方が間違っているのを分かっているにもかかわらず出している

F; 色々人間関係があるから・・・

事務局; 座談会のテーマは2つ位に絞ったらどうでしょうか？「ゼロ・ウェイストに実現していくためには」と「よりよいステーションにするためには」のような大枠をきめた方がいいと思う

D; 決めないとバラバラになりますよね

E; 自分の意見を述べて、他の人の意見を聞いて「あ〜そうか」と感じる所があるのが大事な事だと思う

事務局; テーマは「ステーション調査の報告」と「ゼロ・ウェイストに向けて」ぐらいがいいですよ

D; 今、CCさんたちが調べている組成調査で、「資源ごみにしないといけない」というのは、ゼロ・ウェイストの精神だからね。

事務局; ゼロ・ウェイストの概念事態が難しいから燃やすごみの中の資源を減らすにはどうしたらいいですか？という話で、皆さんが今日考えた事がゼロ・ウェイストにつながっていくんですよ！というのがしっくりくると思う

D; まずはゼロ・ウェイストの1ページですね

事務局; ゼロ・ウェイストを考えるきっかけになればいいと思う

事務局; 今日話をまとめて、座談会の前にもう一回最終確認という形でいいですか？その時に

資料の完成物を持ってきてもらって最終段階をみてもらい調整する形にしたいと思います。

次回日程 2010年10月18日(月) 17:00～

＊10月15日までに、資料を仕上げて事務局まで送ってください

3. その他（環境学習円卓会議）

◎ごみの紙芝居とゼロ・ウェイストの冊子を作る話をすすめている

◆紙芝居

- ①紙芝居という形に拘らなくていいのではないか？という話で、産業団地まつりまでに仕上げて、子供たちの反応を見ようという話になった
- ②「ごみって何？」というタイトルで、あまり言葉はかかずに絵で示して「やりとり」でやっていこうという話になった。そうすれば、小さい子どもから大人まで発達段階に応じて変えられると思う

＊ゼロ・ウェイストの円卓会議でも何かアイデアがあればと思って、意見を求めたらいいのではないかな？という事だった

◆人材マップ

学校にゲストティーチャーと呼ばれた人やどんな人が学校教育で必要かを調査して作る

◆ゼロ・ウェイストの冊子

あいうえお順(昔クリーンセンターで作ったもの)のものはすごい冊数になるので、コピーでいいんじゃないか？という話になった。(毎年交換でもいいと思う)
→ゼロ・ウェイストを分かりやすく伝えるチラシにしたい(あまり枚数がないもの)

＊いろんな所と連携をとりながら進めていく